

奈良県感染症情報

平成30年第15週(4月9日～4月15日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

今週の概要

- ゴールデンウィークに海外へ渡航される皆さまへ！感染症にご注意を！

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	3.94	(5.15)	↘	↘	↘	↓
2	A群溶連菌咽頭炎	1.62	(1.06)	→	→	→	→
3	インフルエンザ	0.89	(1.30)	↓	↓	↓	↓
4	突発性発しん	0.32	(0.41)	→	↘	→	↓
5	水痘	0.21	(0.26)	↗	↓	↑	↓

発生状況： **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)
 増減：過去5週間平均数と比べたときの变化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**→横ばい**、**↘やや減少**、**↓減少**

◆ 県内概況 ◆

A群溶連菌咽頭炎の報告数は、中和保健所管内西部地域で多い状況が続いています。例年、4月中旬頃から増え始め、6月にピークを迎える疾患です。治療には、抗菌剤が有効です。喉の痛みを感じたら、すぐに医療機関を受診し、検査を受けるようにしましょう。

これから暑くなってくると、夏の感染症(咽頭結膜熱や手足口病、ヘルパンギーナ)が増加してきます。また、連休に入ると、人がたくさん集まる場所へ出かける機会も増えると思います。日頃から、基本的な感染症予防対策(手洗い・うがい)を心がけましょう。

ゴールデンウィークに海外へ渡航される皆さまへ！感染症にご注意を！

◆ 出発前に確認しておきたいこと

- ☑ 渡航先で流行している感染症について
- ☑ 渡航先での医療機関情報について

◆ 旅行中に注意すべきこと

- ☑ 生水・氷・カットフルーツの入ったものを食べることは避けましょう。
- ☑ 食事は十分に火の通った信頼できるものを食べましょう。
- ☑ 蚊・ダニに刺されないように、服装に注意し、必要があれば虫よけ剤を使うなどしましょう。
- ☑ 動物は狂犬病、MERS や鳥インフルエンザなどのウイルスをもっていることがあるので、無暗に触らないようにしましょう。
- ☑ 薬物やゆきずりの性交渉で感染し、一生の後悔をすることのない行動をとりましょう。

◆ 帰国時・帰国後に具合が悪くなったら

- ☑ 帰国時に発熱や下痢などの症状がある方は、最寄りの検疫所にご相談ください。
- ☑ 帰国後に症状が出た方は、病院受診の際に渡航歴を必ず話してください。受診方法で分からないときには検疫所または保健所にご相談ください。

◎ 参考

FORTH/厚生労働省検疫所 <http://www.forth.go.jp/news/2018/04090905.html>

厚生労働省 http://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/travel-kansenshou.html



❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

平成 30 年 第 15 週 4 月 9 日 ~ 15 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	54	14	11	10	2	3		
インフルエンザ	48 (0.89)	9 (0.64)	11 (0.79)	14 (1.27)	13 (1.30)	1		3 (0.33)
小児科定点数	34	9	9	7	6	1	2	
RSウイルス感染症	3 (0.09)		1 (0.11)	1 (0.14)	1 (0.17)			
咽頭結膜熱	5 (0.15)	3 (0.33)	1 (0.11)		1 (0.17)			
A群溶連菌咽頭炎	55 (1.62)	15 (1.67)	10 (1.11)	8 (1.14)	17 (2.83)			5 (2.50)
感染性胃腸炎	134 (3.94)	35 (3.89)	29 (3.22)	26 (3.71)	39 (6.50)	3 (3.00)	2 (1.00)	
水痘	7 (0.21)	1 (0.11)		2 (0.29)	4 (0.67)			
手足口病	1 (0.03)	1 (0.11)						
伝染性紅斑	2 (0.06)			2 (0.29)				
突発性発しん	11 (0.32)	1 (0.11)	4 (0.44)	1 (0.14)	5 (0.83)			
ヘルパンギーナ	2 (0.06)				1 (0.17)			1 (0.50)
流行性耳下腺炎	1 (0.03)				1 (0.17)			
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	0	
急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎	9 (0.90)	1 (0.33)	2 (0.67)	5 (2.50)	1 (0.50)			
基幹定点数	6	1	2	1	1	0	1	
細菌性髄膜炎	1 (0.17)			1 (1.00)				
無菌性髄膜炎								
マイコプラズマ肺炎								
クラミジア肺炎								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	4 (0.67)		4 (2.00)					

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核1件(郡山1)
3類感染症	
4類感染症	
5類感染症	侵襲性肺炎球菌感染症3件(奈良市1、郡山1、吉野1) 梅毒2件(奈良市1、郡山1)

❖ 第15週のトピックス ❖

◆風疹・先天性風疹症候群 2018年1月現在(IASR)

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/rubella-m-111/rubella-iasrtoc/7902-457t.html>

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。
旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数
(下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男		1	1	3	3						3										27	7809
	女				1	3	1		2						2	1	5	2	2			21	7773
RSウイルス感染症	男			1																		1	127
	女		2																			2	106
咽頭結膜熱	男			1		1																2	64
	女			1		1																3	61
A群溶連菌咽頭炎	男				4	4	8	5	1	2	4		3		1							32	460
	女					3	3	5	2	3	4	1	1		1							23	405
感染性胃腸炎	男		1	7	16	10	9	5	4	3	6	2	2	5	3	7						80	1347
	女			3	6	8	3	4	3	6	2	1	2	3	2	11						54	1165
水痘	男								1	1	1	1										2	46
	女												1									5	69
手足口病	男			1																		1	18
	女																					1	21
伝染性紅斑	男							1														1	18
	女							1														1	17
突発性発しん	男			2	1		1															4	99
	女			2	4		1															7	80
ヘルパンギーナ	男										1		1									2	14
	女																					1	9
流行性耳下腺炎	男						1															1	10
	女																						13
急性出血性結膜炎	男																						1
	女														1							3	15
流行性角結膜炎	男															4						6	23
	女																		1		1		
細菌性髄膜炎	男						1															1	2
	女																						3
無菌性髄膜炎	男																						2
	女																						1
マイコプラズマ肺炎	男																						7
	女																						6
クラミジア肺炎	男																						
	女																						
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男			2	1																	3	22
	女			1																		1	15

❖注目疾患の動向❖ 全て定点当たり報告数

■ H30 ▲ H29 □ H28 〰 過去10年平均

